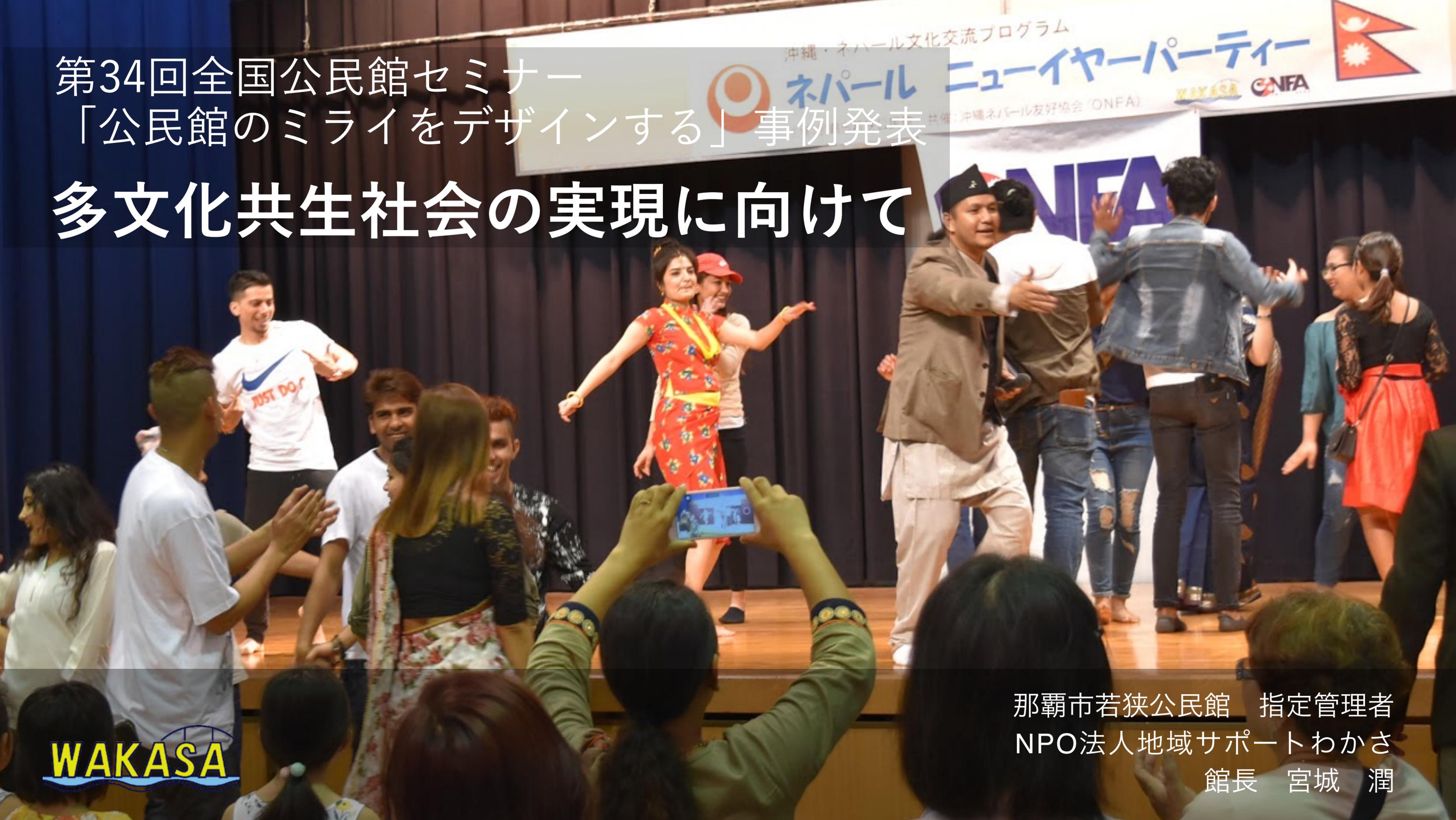


第34回全国公民館セミナー 「公民館のミライをデザインする」事例発表

多文化共生社会の実現に向けて



那覇市若狭公民館 指定管理者
NPO法人地域サポートわかさ
館長 宮城 潤

WAKASA

自己紹介



宮城 潤

(みやぎ じゅん)

- 1972年 沖縄県那覇市生まれ（復帰っ子）
- 1999年 沖縄県立芸術大学大学院（彫刻専修）修了
- 2001年 NPO法人前島アートセンター立ち上げ、
初代理事長（2011年まで活動）
- 2006年 非常勤職員として那覇市若狭公民館に勤務
- 2015年 指定管理者（NPO法人地域サポートわかさ）として
若狭公民館館長

若狭公民館勤務17年目。社会教育指導員、非常勤館長、一部業務受託団体責任者を経て、現在は指定管理者（NPO法人地域サポートわかさ）の館長。

この間、若狭公民館は、全国公民館連合会主催の各種コンクールにおいて、最優秀賞6回、優秀賞2回、優良賞1回、金賞1回、銀賞2回受賞。

2018年の文科省「第70回優良公民館表彰」において、全国1万4千ある公民館の中から最優秀館に選ばれた。

現在は、中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員も務めている。

公民館の「ミライ」をデザインするには
多様な「コラボ（協働）」が不可欠。

「コラボ」によって広がり、
展開している事例を紹介します。

那覇市若狭公民館



若狭公民館エリア概況

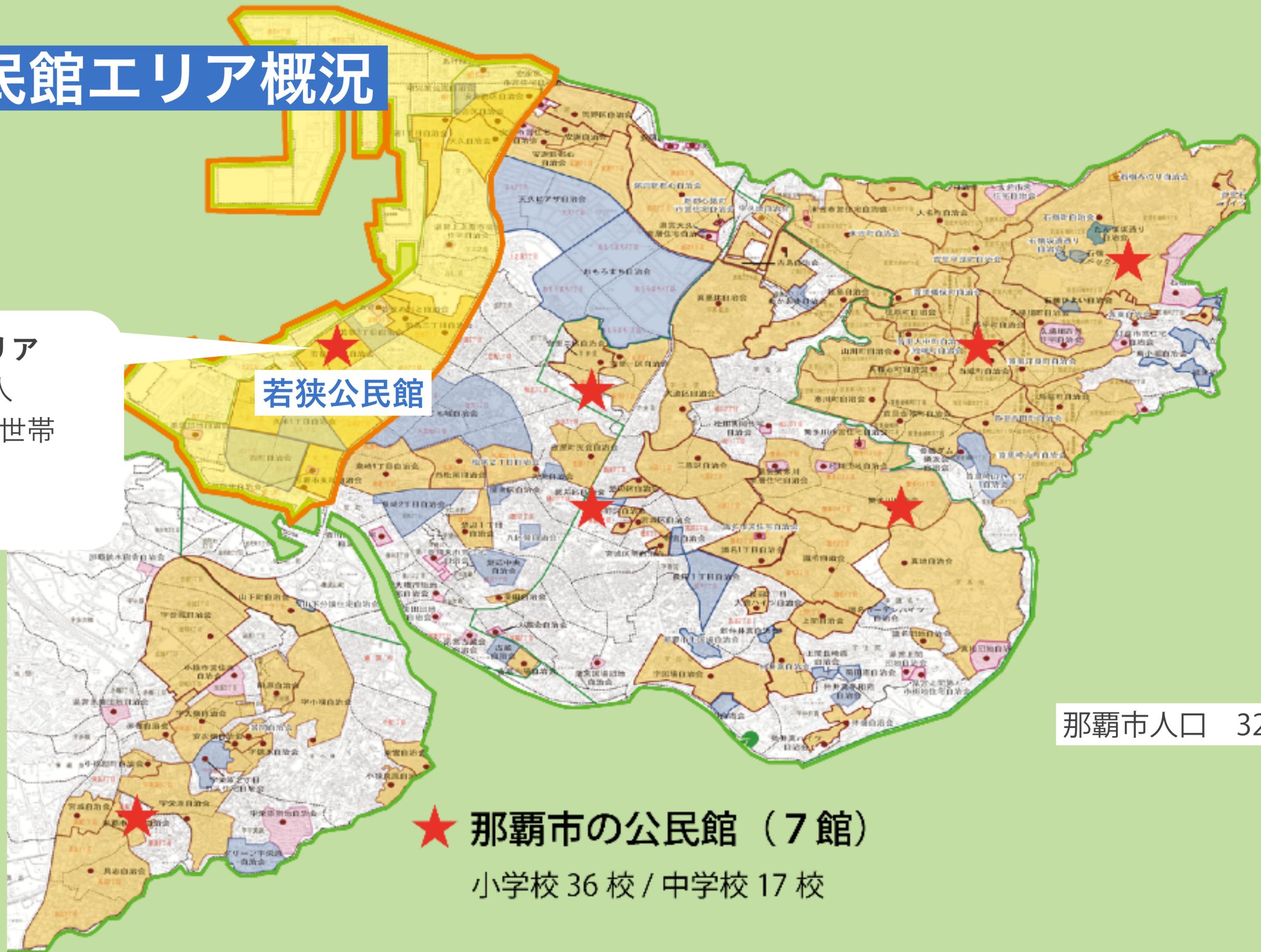
若狭公民館エリア

人口：5万4千人

世帯数：約3万世帯

中学校：2校

小学校：6校



若狭公民館

那覇市人口 320,319人

★ 那覇市の公民館（7館）

小学校 36校 / 中学校 17校

若狭公民館エリア概況



琉球王朝時代から海外との交易を担う海の玄関口として栄え、戦後は埋め立てによる開発が進められた。



古い文化と新しいコミュニティ両方の側面がある。

若狭公民館エリア概況

本庁地区の自治会加入率

13.1%

(令和3年5月現在)

	住民登録 世帯数	自治会加入 世帯数	自治会数	1自治会あたり 平均加入世帯数	加入率 (%)	
地域	本庁地区	52,232	6,865	46	149	13.1%
	真和志地区	51,691	5,824	44	132	11.3%
	首里地区	24,835	6,814	39	175	27.5%
	小禄地区	27,048	4,969	21	224	17.3%
計	155,806	24,199	150	161	15.5%	

若狭公民館エリア概況

つまり、自治会未加入率 **86.9%**

地域活動と関わりのない人がほとんど

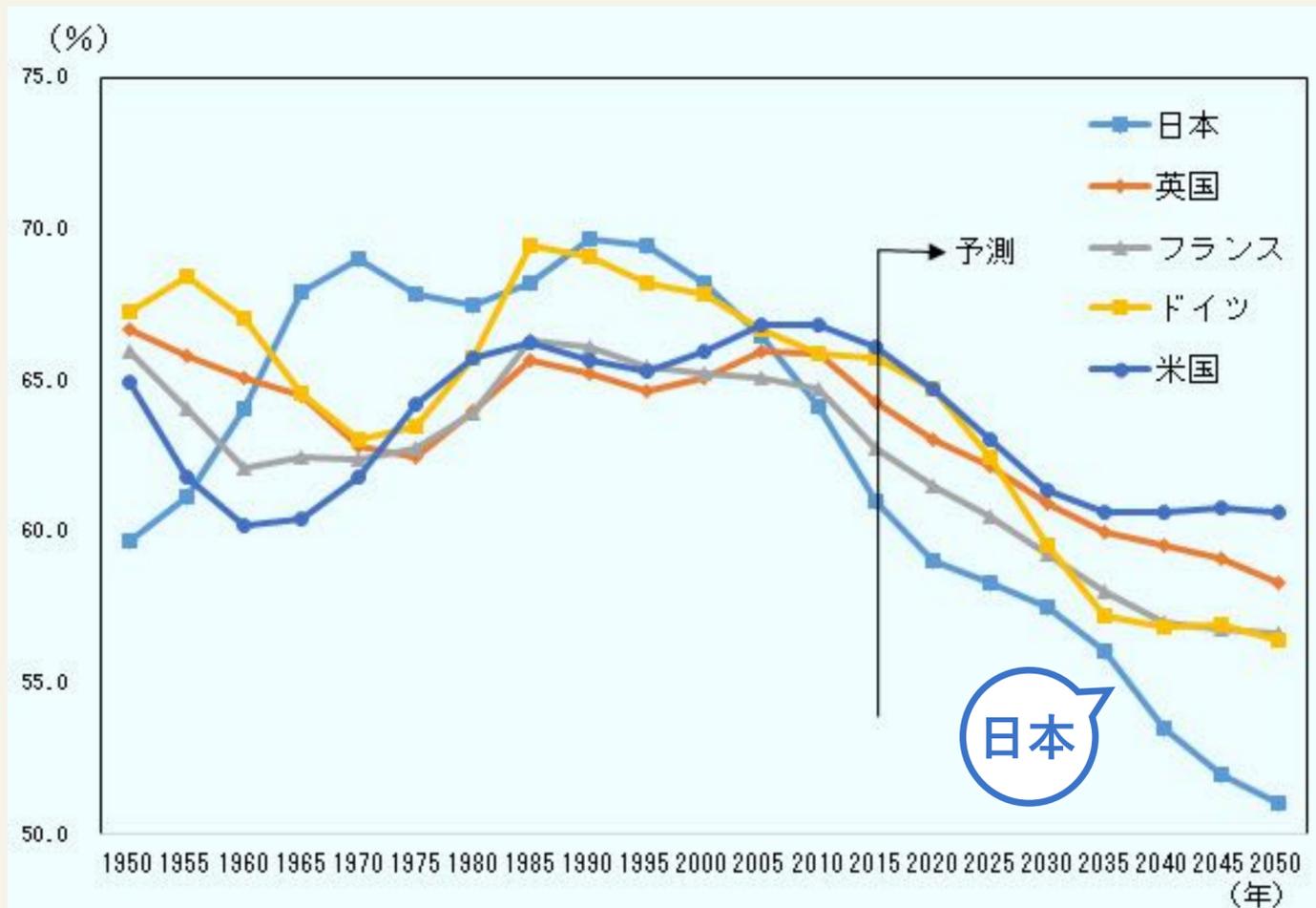
● 自治会加入世帯 ● 未加入世帯

皆さまの地域には
外国出身の方は住んでいますか？

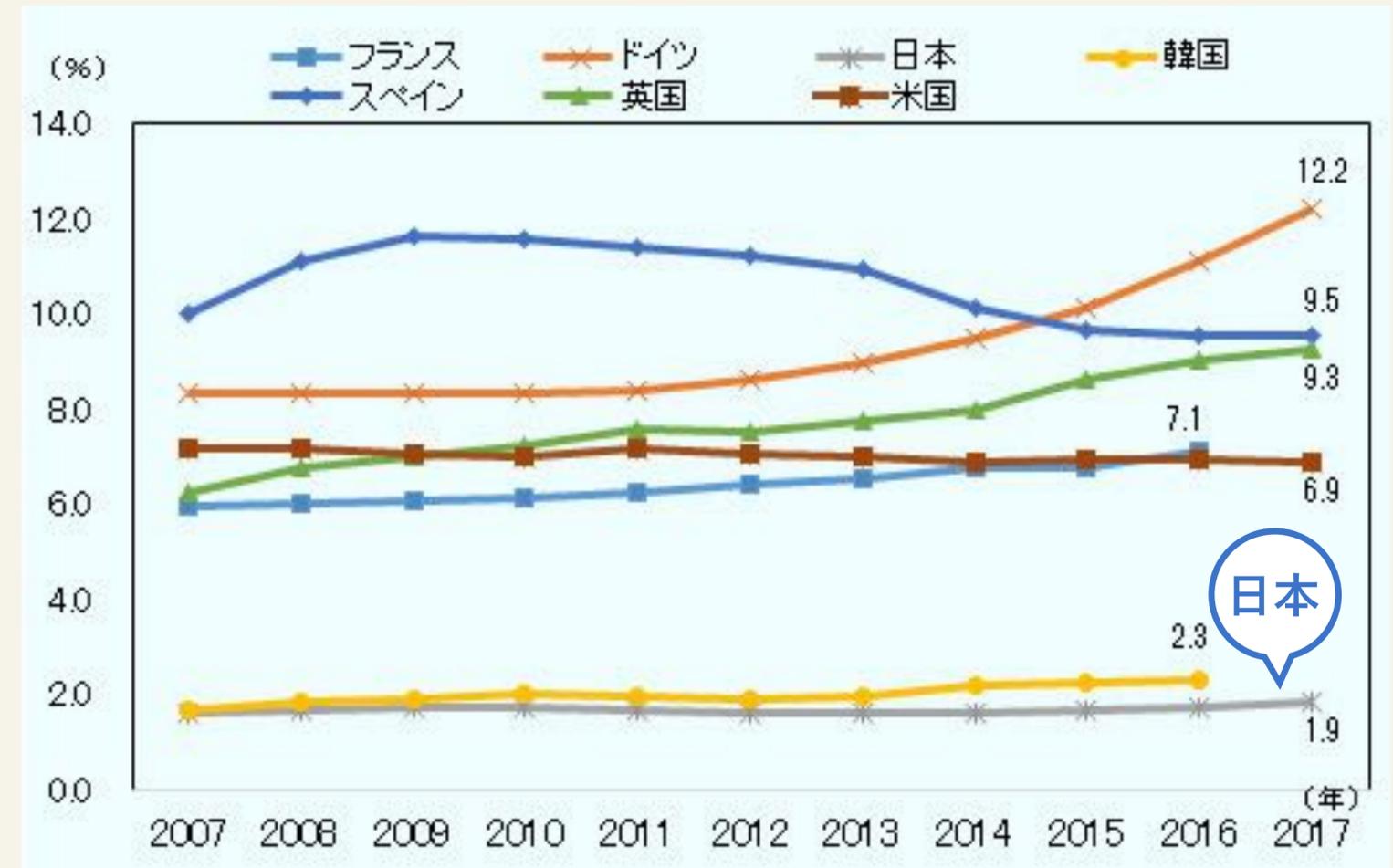
急増する外国人労働者・留学生

- 外国人増加率は、15位／全国1718自治体中
(市町村自治体別／令和2年までの過去5年間)
 - ・ 那覇市在住外国人人数 4,740 人
- 那覇市内で最も多い外国人はネパール人
 - ・ 沖縄在住ネパール人 2,401 人 (2020年6月現在)
 - ・ そのうちの6割強が留学生
 - ・ 若狭公民館エリア内に日本語学校および寮がある

日本のミライに不可欠な外国人材



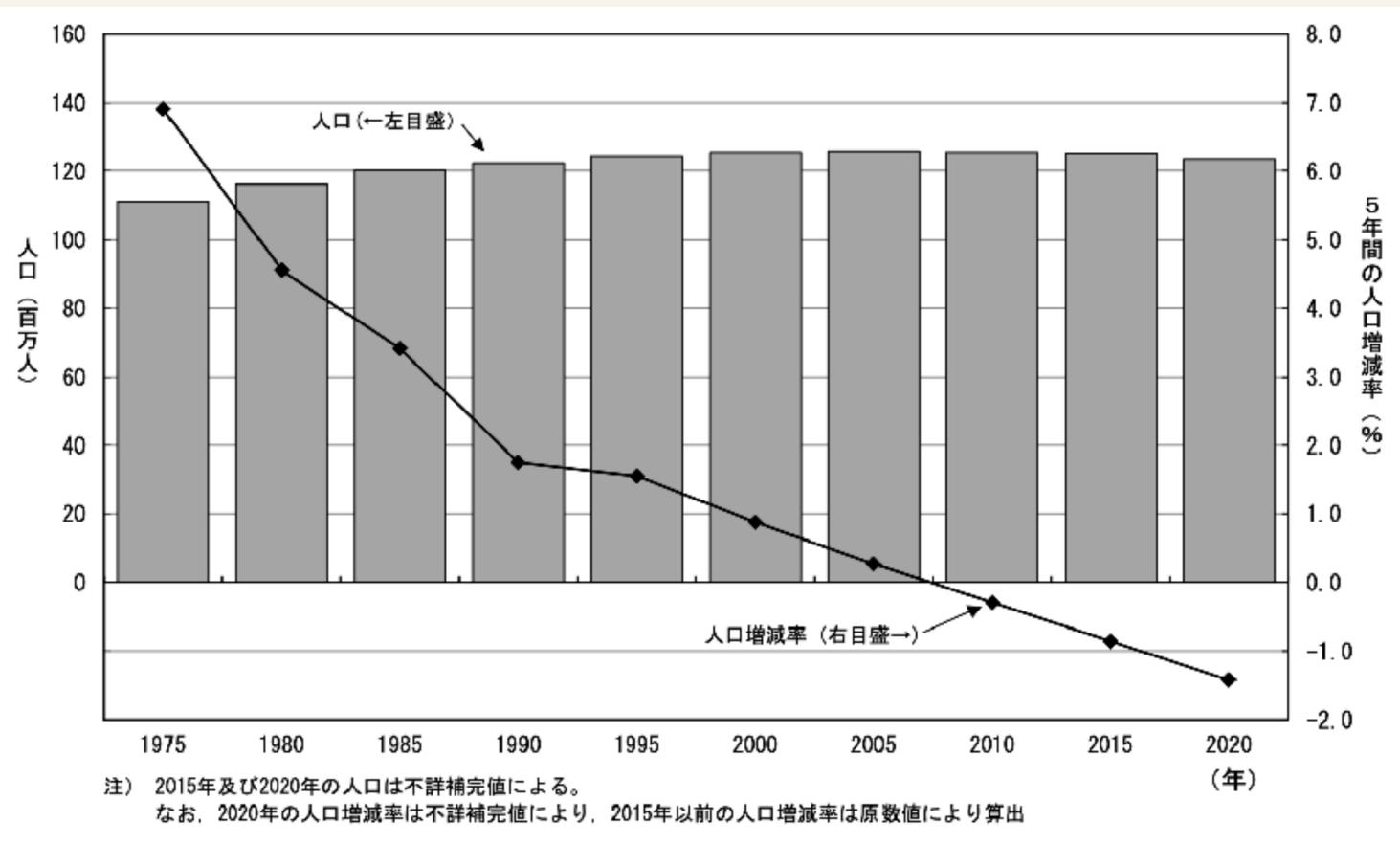
主要先進国の生産年齢人口（15～64歳）比率の推移



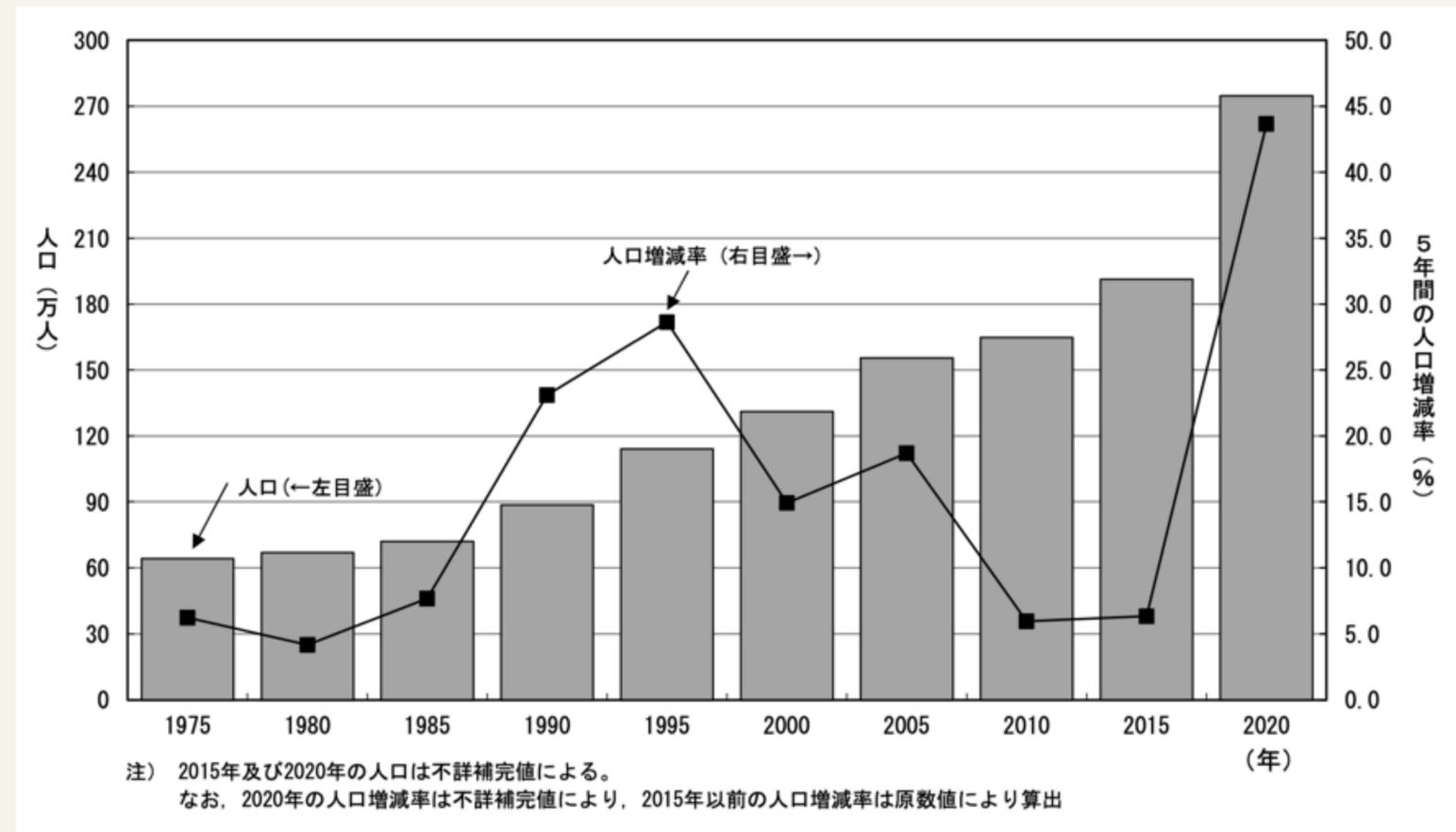
主要各国の総人口に占める在留外国人比率

- 生産年齢人口の減少が経済成長のボトルネックに
- 外国人労働者受け入れ拡大の社会的ニーズが高まる

日本のミライに不可欠な外国人材



日本人人口及び増減率の推移 (1975～2020年)



外国人人口及び増減率の推移 (1975～2020年)

- 2015年から2020年の5年間で日本人は1.4%減少、外国人は43.6%増加
- JICAの報告によると2040年の日本は「外国人労働者は需要に対して42万人不足する」
「9都県において、生産年齢人口に占める外国人労働者の割合が10%を超える」

地域住民と外国人との軋轢

なんだか急に増えて
いるのが不安...

夜中の話し声が
うるさい！

ゴミの分別マナーが
なっていない！

自転車の運転が危険！
交通ルールを守ってほしい！

たむろしていて
なんだか怖い...

ネパール人コミュニティとの交流 (多文化共生)

沖縄に住むネパール人
地域住民と交流



愛のチョコレート講座

沖縄NGOセンターとのコラボ



バレンタインデー直前に開催したヴィーガンのチョコレートづくり講座
ガーナ在住の海外青年協力隊員とネット中継し、カカオ栽培の児童労働についても学んだ

ネパール人コミュニティとの出会い

沖縄NGOセンターとのコラボ



「愛のチョコレート講座」打ち合わせ時に外国人に対して不寛容な社会に対する問題意識を共有



設立間もない沖縄ネパール友好協会のメンバーを紹介いただき、カレーライスを食べながら情報交換

Happy Nepali めんそーれ沖縄

沖縄ネパール友好協会とのコラボ



在住外国人と地域
住民との軋轢



留学生対象のオリエンテーションを開催。文化交流を交えながら
ゴミの分別や交通ルール、日本の文化、生活に関して意見交換

ネパール・ニューイヤーパーティー

沖縄ネパール友好協会とのコラボ



留学生の主体的な
参画に課題



ビクラム歴の正月（西暦4月）に合わせて新年パーティーを実施
留学生と地域住民が企画・運営に関わり共に作り上げる

ネパールの家庭料理教室

沖縄ネパール友好協会とのコラボ



沖縄ネパール友好協会（ONFA）と連携し、ネパールの家庭料理を習う料理講座を開催
調理・食事しながらネパールの文化や子育てなどについて語り合う

地域の祭りに参加

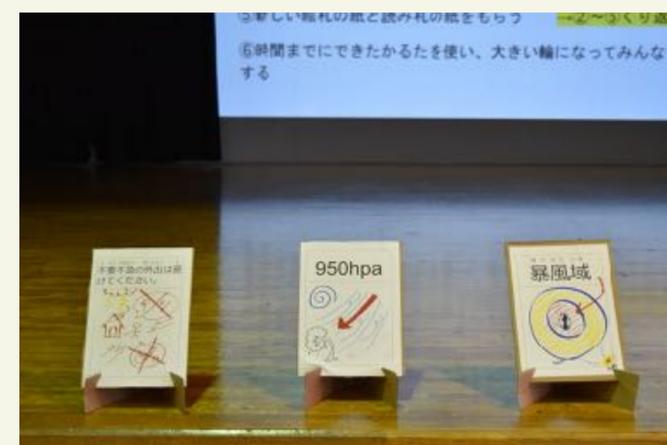
沖縄ネパール友好協会・地域団体とのコラボ



毎年開催している地域のお祭りに参加するようになった。ネパール屋台の出店やネパールの伝統芸能（歌・踊り）の披露

やさしい日本語カルタで学ぶ 防災ワークショップ

県外NPO・日本語教師とのコラボ



災害時に使われる難しい言葉を外国人にも伝わるように“やさしい日本語”に変換し、カルタ遊びを通して学ぶと同時に、防災意識を高めることを目的に開催

オンライン「NAHAで世界旅行」

各国料理店とのコラボ
ベトナム・ネパール・台湾・インドネシア



在住外国人を講師に母国の料理を教えていただく。事前に撮影・編集をしたレシピ動画を講座内で共有。動画を見ながら調理し、食べながら国の名所や文化などについて語り合う

ユーチュー部



東京在住の映像作家を迎えた、在留外国人の生活者目線での地域映像制作ワークショップ
オンラインで指導を受けながら、外国人と日本人の混成チームで映像制作を行った

ユーチュー部

近隣リゾートホテルとコラボ



ユーチュー部（アートな部活動）の成果発表会を若狭公民館エリア内のリゾートホテルのスイートルームにて開催。部員（在留外国人・地域住民）が交流しながら展示案内を行った

コロナ禍での 協働パートナーの取り組み

ネパール留学生食糧支援

沖縄ネパール友好協会とのコラボ



沖縄ネパール友好協会は他NPOと連携し、ネパール人留学生への食糧支援実施（2020年6月4日）

外国人新型コロナ対応・防犯

沖縄ネパール友好協会・他とのコラボ



沖縄ネパール友好協会からの相談を受け、行政担当課・警察・感染症専門医などとの情報交換会を実施。その後、沖縄県コロナ対策本部との連携につながった

外国人対象コロナセミナー

観光危機管理研究所とのコラボ



新型コロナウイルスに関する情報や行政等の対応、素朴な疑問などについてやさしい日本語で情報発信感染症専門医の講話に音楽ライブ演奏も交え、楽しい雰囲気であっくばらんな場をつくった

グローバルパラソル市民会議

多文化ネットワークfuふ！沖縄とのコラボ
(外国人×地域住民×市議会議員)



文化や慣習の違い、言葉の壁・制度の壁などから困りごとを抱えている外国人が多くいるなか、人権が尊重され、誰もが心豊かに安心して暮らせるまちづくり（多文化共生社会の実現）を進めるために課題や疑問、提案等について語り合う場を創出。その様子をYouTubeにてライブ配信した

駐日ネパール代理大使との交流会

沖縄ネパール友好協会とのコラボ



沖縄ネパール友好協会と若狭公民館の共催で駐日ネパール代理大使を招き、沖縄県内でネパール人コミュニティとつながりのある様々な機関・団体とのネットワーク構築のための交流会を開催

ネパール献血者協会1周年イベント

ネパール献血者協会とのコラボ



6月14日 "Share Blood, Save Lives" 1st Anniversary

You are heartily Invited to
1ST ANNUAL ANNIVERSARY OF NEPALESE BLOOD DONORS ASSOCIATION

ネパール献血者協会1周年記念
“命を分かち合う献血”
WORLD BLOOD DONOR DAY 2022 Celebration
世界献血者デー2022年お祝い

Importance of Blood Donation (Presentation by members), Need of Blood Donation (Presentation by members), Blood Donation Awareness motivation speech by world Blood donor Arjun Prasad Mainali USA, Introduction of Activities done by NBDJA, Views and Opinion of the guest about blood donation, Network Building Platform

献血の重要性 (会員による発表)、献血の必要性 (会員による発表)、世界の献血者アッスン・アルサド・マイナリさん、アメリカによる献血意識啓発スピーチ、ネパール献血者協会による活動の紹介、献血についてのゲストの見解と意見、ネットワーク構築プラットフォーム

協力
那覇市若狭公民館、那覇市社会福祉協議会(那覇市ボランティア市民活動センター)、沖縄ネパール友好協会(NPFA)、沖縄NCDセンター、多文化ネットワーク(ふふ)沖縄

ネパール献血者協会の活動に熱心がある人、献血について知りたい人、外国人でも、日本人でも大丈夫

Date(日にち): 2022年 6月 14日 (火曜日)
Time(時間): 14:00-16:00 PM (14時~16時)
Address(住所): Nahashi Wakasa Community Center (那覇市 若狭公民館) 2階



在日ネパール人 献血の輪

県内在住クマルさん 協会立ち上げ1年 SNS通じ、全国850人協力

県内在住のネパール人留学生サハ・ラフル・クマルさん(24)が「ネパール献血者協会」を立ち上げ、在日ネパール人らに献血を呼び掛けている。14日で結成から1周年を迎え、献血協力者は850人を超えた。沖縄で始めた活動はSNSを通じて日本各地に広がっている。

2021年1月、誕生日を間近に控えたクマルさんは「沖縄で何か新しい経験をと考え、献血を思い立った。那覇市のくもじ献血ルームを訪ねたところ、スタッフは外国人の訪問に驚いていたという。ネパール人の献血希望者は初めてだと知り、クマルさんも驚いた。献血を済ませた後、フェイスブックとインスタグラムに写真を投稿すると「私も献血したい」「アイで、どうやったらできるの?」などのコメントが殺到した。希望者が多いのなら、ネパール人の連携で献血を通じた助け合いができると考え、ネパール献血者協会を立ち上げた。

その後、献血希望者を献血ルームに案内して手続きを補助するほか、啓発イベントも開催、献血者の輪を広げた。東京や大阪、仙台などのイベントにも参加し、活動はどんどん広がった。結成1周年を迎えた14日は世界献血デー。記念事業として那覇市の若狭公民館でイベントを開き、寸劇などで「献血は、いつでも、どこでも、誰でもできる」「ひと家族にひとりの献血者」と訴えた。「重大発表」として、クマルさんが3年以内に47都道府県を訪問し、献血を呼び掛けることも報告した。

外国人が献血する際の課題として、英語の問診票がないことも報告された。イベントに参加していた泉赤十字血液センターの百名伸之所長は、英語対応について「先行的に取り組み、沖縄から発信できるように考えていきたい」と前向きに受け止めた。

クマルさんは「献血は肌の色も宗教もカーストも関係ない。お金がなくてもできる」と、ポスターレスな助け合いが広がることを期待した。(稲福政俊)

एक घर एक रक्तदाता
ひと家族に、ひとりの献血者

सम्मान ! बलिबे पनि, जहाँ पनि, जसले पनि, पर्न सकिन्छ
献血は、いつでも、どこでも、誰でも出来る!



ネパール献血者協会設立1周年 & 世界献血者デーに合わせて共催イベントを開催
寸劇なども交え、献血の重要性と外国人でも献血しやすい環境への提言を発信

想いや特性を活かした「コラボ」で成果を得ることができた協働パートナーは、エンパワーメントされ
コロナ禍において自発的・主体的な活動を行なった。公民館は、その相談に乗り後方支援に努めた。
これが「自治を育む」ことにつながっている。

協働パートナー同士のコラボ

高校生による子どもの居場所（ミクテナ）

「MIX + サステナブル」

交流

持続可能性



地域コミュニティや福祉に関心のある高校生から相談

▶ 高校生が主体となって、小中学生が地域とつながることのできる居場所づくり（学習支援・遊び）に取り組んでいる

ミクテナの代表は…



小学生の頃、若狭公民館で「土曜朝塾」「子ども国際映画祭（KIFFO）」「子どもエイサー」に参加していた子

親の離婚、転校、いじめ、不登校を経験。地域に支えられたという思いから、小中学生が地域に関わる場を作る

当初は、現在住んでいる地域で取り組むつもりだったが「うみそら上映会」で同級生と出会い、若狭で取り組む



留学生対象文化交流会で空手レクチャー

多文化ネットワークfuふ！沖縄
ミクテナ・他



多文化共生の事業を協働している団体から
留学生対象の空手体験について相談



黒帯を持つミクテナメンバーを紹介
留学生と交流した (2022.10.16)

テーマ（興味・関心）を共有する多様な主体との

「コラボ」により、事業が**次々に展開**していく。

その循環により**テーマやコミュニティを横断する多様な「コラボ」**に発展している。

多様なコミュニティのプラットフォームとして機能する公民館を目指している。

若狭公民館の取組情報

パーラー公民館の3年間（PDF）

那覇曙地区を拠点とした移動式屋台型公民館「パーラー公民館」の3年間の振り返り、留意した点などをまとめたもの

<https://cs-wakasa.com/pdf/parlor2017-2019.pdf>



企画づくりのじゃばら手帳

地域課題の把握から企画立案、評価までの思考の流れを手帳に書き込むことで整理されるロジックモデル作成の手引書

<https://cs-wakasa.com/kouminkan/shop/>



SNS等

Twitter

<https://twitter.com/wakasakouminkan>

Facebook

<https://www.facebook.com/wakasakouminkan/>

Instagram

https://www.instagram.com/cs_wakasa/

メールマガジン

<https://cs-wakasa.com/mmarchives/>